

X R技術活用研修 I
到達度テスト

問題文の内容が正しいと思う場合は「○」、正しくないと思う場合は「×」を記入してください。

NO.	問題文	回答欄（○×）
1	XR 技術について体験するための施設は中国地方整備局管内にはない。	

X R技術活用研修 I

到達度テスト

解答・解説

X R技術活用研修 I
到達度テスト 解答・解説

NO.	解答	解説
1	× (中国インフラDXセンターで体験可能)	中国地方整備局では、中国インフラDXセンターを、令和6年12月に開所し本格運用を開始しています。同センターでは、ARやVRといったXR技術体験の他、地上レーザー型スキャナーを用いた3次元測量や、3次元設計データ作成、建機シミュレータ、杭ナビ等のワンマン測量、遠隔臨場など様々な技術が体験可能です。体験にあたっては申し込みが必要となりますので、中国地方整備局や中国技術事務所のHP等を確認してください。